



春の初夏へあたたかくなりました。
 バランスの良いお弁当としっかり食べて散歩へ出てみませんか？
 心と体ハリフレッシュになりますヨ！！

在宅介護を始めて...②

鼻からのチューブと尿管チューブを入れた状態で退院しました。
 「経管栄養、たん吸引、水分補給等自宅ではハードルが高く、仕事との両立は大変ですよ。何もしなければ2週間程で呼吸器を引き取ります。」との医師からの話と説明がありました。
 医療的な考えではそうなのかな？ ネットで少し見てみると、やはり苦しまず...とか書いてありましたが、体を弱らせていての事で、本当にそうなのかは誰も知る事はできな...と思います。
 どんなにハードルが高くても、できる事をやるのが家族であり、介護だと...介護をどうとらえるのかは、人それぞれ違うと思います。
 大変だと思えば、すべてが大変で苦しいと思います。しかし考え方を親への感謝、慈しみ命への尊さを思えば、大変だ苦しいたはのありません。が...実際介護を始めると様々な事にぶつかります。
 まず苦勞したのが、たん吸引...管を鼻からのとへ入れろなのですが、初めはなかなかうまく入らず、痛そうな顔をする。奥まで入れるのが躊躇してしまったり、いざ吸引を始めると、とても苦しそうで、たまに涙をみせるのでその時は切なく、辛い思いがありますが、しっかり吸引しないとまた誤嚥を

してしまい、もっと辛い思いをさせてしまうので、しっかりやらなくてはけません。また体位変換をさせたいのですが、向きにより息を止めてしまい、クッション等いろいろな工夫しながら試行錯誤しています。

1人ではとても無理ですが、皆さまの助けをかりて、なんとかやっていきます。いつも感謝・感謝です。
 よく「介護頑張っ！」と宮おられますが、「頑張っ」という言葉は介護ではよくと介護をしている人にとっては良い意味にとれない方も沢山いると思います。声をかける言葉を介護を通して見つけていきたいと思っています。

いろいろな条件の立場で介護をしている人が沢山いると思います。助けられる人の辛を素直に受け止めて頂く事は大切ですが、感謝の気持ちもまた他の所へ生かせればと思っています。

今配食サービスという仕事をしています。母のために手をさしのべて協力していたかいてる感謝の気持ちを配食という仕事に生かし、1人1人手から手へお弁当と共に1人でも多くの人に届けられるようにこれからも精進していきたいと思っています。

おまりのない文になってしまいました...すみません
 (近況ですが退院して2ヶ月半がたち、葉桜になってしまいましたが、車イスで30分程ですが散歩ができました。看護師さんに感謝です!!)

みやこ新聞でみなさまに役立つ情報をお伝えできればと思います。
 又体験談やお知恵など送っていただければと思っています。楽しみにしています
 03-3619-3612 みやこ食品新聞部まで...!